



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

**【対象となる方】**

2012年12月7日以降にご同意いただいた方で  
パーキンソン病と診断された方

**【研究課題名】**

脳脊髄液を用いたパーキンソン病のバイオマーカー探索

**【研究責任者】**

山崎高生（アステラス製薬）

**【本研究の目的及び意義】**

パーキンソン病患者由来の脳脊髄液を用いて病態関連たんぱく質量を解析することで、パーキンソン病の病態進行機序を解明し、開発薬物の作用機序に関連するバイオマーカーを取得する。

**【本研究に提供している試料・情報】**

髄液

年齢、性別、疾患名、試料採取日、服薬情報、併存病名、罹患期間、重篤度

**【研究期間】**

2021年6月8日～2022年2月28日

2021年6月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail: biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)